

うえだ

広報「教育うえだ合併号」
P U B L I C A T I O N S V U E D A

平成12年
[2000]
No.1287

1.16

- 上田市役所 (TEL 24100) (FAX 24100)
- 市政提言電話 (TEL 2539)
- 市政提言FAX (FAX 25111)
- 市長への電子メール
mayor@city.ueda.nagano.jp
- インターネット上田市のホームページ
URL <http://www.city.ueda.nagano.jp/>



目次	
広報うえだ	1
情報うえだ	4
教育うえだ	11



生島足島神社本殿(旧主)

日本の中央に位置する古社

日本の中央に位置し、「日本のへそ」といわれる生島足島神社。県内では諏訪大社と並ぶ古社で、平安時代に編さんされた『延喜式』にもその名が記されている。中世以降は武田氏や歴代上田藩主の崇敬も厚かった。

祭神は、日本の国ができ始めたころからわが国を守ってきたといわれている、生島神・足島神という二柱の神様。その昔「信濃国造」がこの地に祀ったと考えられている。その信仰の対象は「大地」であり、また神社は池の中の島に祀られ、「池心の宮式園池」という極めて古い庭園様式をとっている。

本殿の前には二つの橋が架けられている。一つは「神橋」と名付けられている朱塗りの美しい橋。本社と向かい合うように建つ摂社諏訪社本殿から、「お籠り祭」と呼ばれる神事の際に諏訪神がここを渡る。もう一つの橋が一般の参拝者が渡る橋になる。

この生島足島神社が一年でいちばんにぎわうのは「お正月」。また「節分」にも多くのかたが訪れる。今年も、多くの参拝者が初もうでに訪れ、一年の健康と幸せを祈っていた。



神橋ほか 生島足島神社(下之郷)



右手前の橋を渡り、参拝者は本殿に向かう



初もうで客のために神橋も開放された

●農業振興のために重点的に取り組むべきこと

①有機栽培など安全な農畜産物の生産（20%）②農業後継者の育成（15%）③産直制度や観光農園などによる地場産品の販売促進（12%）の順となっています。

●今後の商業のあり方について

男性では①中心市街地商店街を中心とした商業活性化（16%）②地元商業者の自助努力（13%）③高齢者社会に対応し、自宅から徒歩で買い物が可能（12%）の順で、女性では1位③（18%）、2位が①（14%）、3位がサービス向上（13%）となっています。

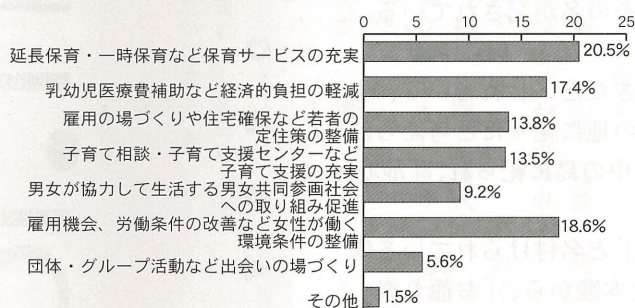
若年層では郊外へのショッピングセンターを望む声が2位となっています。

●工業振興のために重点的に取り組むべきこと

①魅力ある企業立地環境づくりや積極的な企業誘致（19%）②市民生活に密着した地場産業の育成、新製品の開発や販売ルートの開拓（18%）の順となっています。

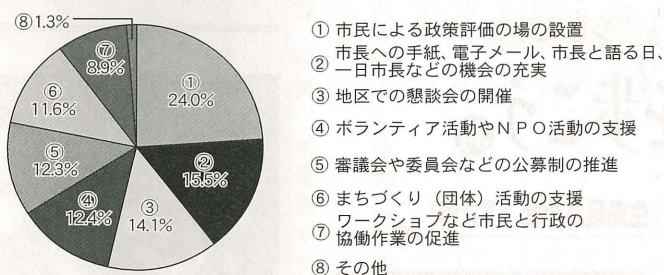
若年層では創業支援やマルチメディアを活用した新産業育成、50歳代からは地場産業育成への期待が大きくなっています。

●少子化への対策として力を入れていくべきこと



男性では①乳幼児医療費補助など経済的な負担軽減②雇用の場・住宅確保など定住策整備③延長保育・一時保育など保育サービス充実の順であり、女性では1位に雇用機会・労働条件改善など女性が働く環境条件の整備、2位には③、3位が①となっています。

●市政への市民参加を推進するためによいと思うこと



●上田市と周辺町村との関係

「行政区域は現在のままでよい」が全体の61%であり、「将来合併してもよい」の31%を大きく上回っています。また、男性の過半数が合併を可としているのに対して、女性は71%が現状のままを望んでいます。

■お問い合わせ・ご意見 企画課（〒386-8601 上田市大手1-11-16・TEL 23 5 1 1 2・FAX 25 4 1 0 0・E-mail: kikakuka@city.ueda.nagano.jp）

●安全で快適な交通体系をめざして重点的に進めるべきこと

①渋滞緩和のためのバイパスや道路拡幅整備（19%）②高齢者や障害者が安心して歩ける道路の整備（18%）③生活関連道路の整備（12%）の順となっています。また、60歳以上の高齢者では②が1位となっています。

●観光振興のために必要と思うこと

「道路や案内標識・駐車場の整備」、「既存観光資源の見直し・整備」を必要と挙げる人が多く、女性では「サービスや親切的対応」、若年層では「地域イベントやコンベンション誘致」に関心が高くなっています。

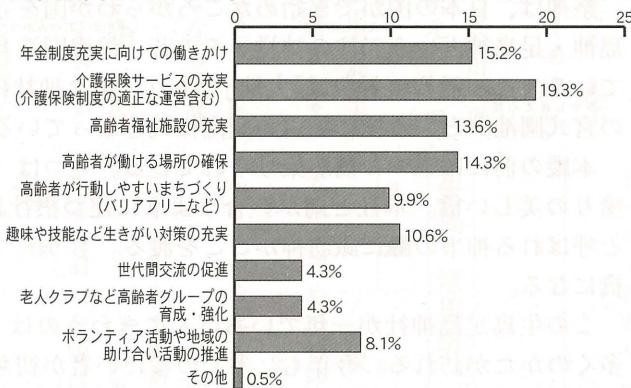
●生涯学習環境の整備で望むこと

①スポーツを楽しめる機会の充実（22%）②公民館・図書館・博物館など社会教育施設の整備・充実（14%）の順となっており、女性では各種学級・講座の開設の要望が高くなっています。

●子どもたちが心豊かに育つ条件として必要なこと

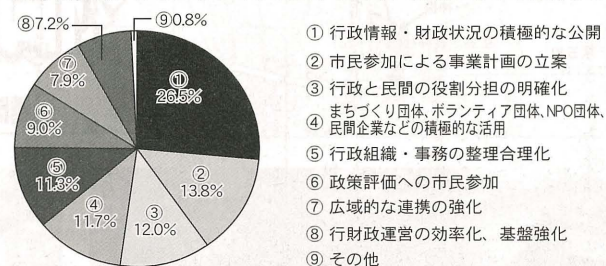
①遊びやボランティアなどを体験する機会の充実（16%）②悩みを抱える子どもたちや親の相談体制の充実（14%）③身近な自然環境とふれあい、環境への理解を深める機会の充実（14%）の順となっています。

●高齢化への対策として力を入れていくべきこと



男性では①年金制度②介護サービス充実③高齢者が働ける場所の確保の順であり、女性では1位が②で非常に多く、以下、2位が高齢者福祉施設の充実、3位が①となっています。

●市民参加によるまちづくりを進めるために行政にとって必要なこと



※統計表中、内訳の比率の合計が100%とならない場合がありますが、これは数字の単位未満について四捨五入したためです。

発表します！

『市民意識アンケート』集計結果

第三次上田市総合計画後期基本計画（H13～H17）の策定にあたり、市民の皆さんのご意見等をできる限り計画に反映させていくため実施した「市民意識アンケート」の集計結果（概要）をお知らせします。多くの皆さんから回答をいただきありがとうございました。

▷調査地域 上田市全域 ▷調査対象 市内に居住される20歳以上の男女2000人 ▷抽出方法 住民基本台帳より等間隔無作為抽出 ▷調査方法 郵送方式（配布および回収とも） ▷回収結果 有効回答907通（有効回答率45.4%）。女性の回答が60%を超え、既婚者の回答が多くなっています。居住期間は全体の71%が20年以上で、転入されたかたが44%いました。

■調査結果

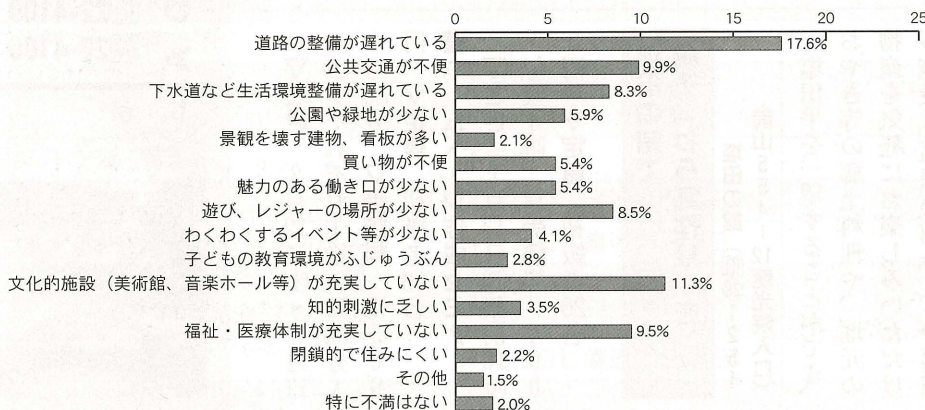
●上田市のよいイメージ

①災害が少なく安心して暮らせるまち（30%）②水と緑に囲まれた自然豊かなまち（22%）③歴史と伝統がいきづく文化のまち（15%）の順となっています。

●これからも上田市に住み続けたいか

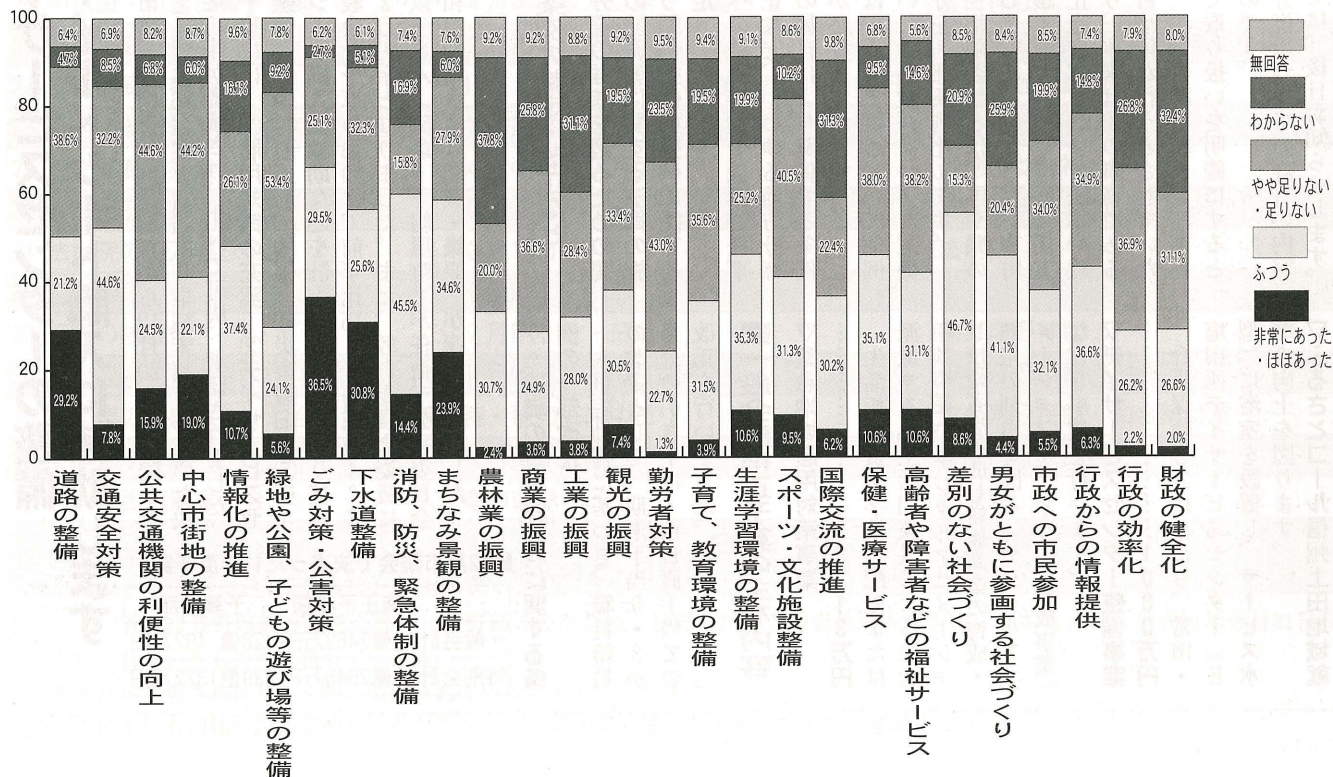
全体の74%がその意思を示されていますが、20歳台では46%、また5年未満の居住者では28%と極めて低くなっています。

●生活の中での不満項目



男女とも1位は道路整備の遅れで、2位は、男性は「遊び・レジャーの場所が少ない」、女性では「文化的施設整備の遅れ」が挙げられています。女性の3位は「福祉・医療施設の未充実」で、年代別では20歳代で「遊び・レジャーの場所が少ない」が「道路整備の遅れ」よりも多くなっています。

●ここ数年間の諸施策（項目別）の成果





12月議会リポート デイサービスセンターの整備 チャイルドシート購入に補助します

12月市議会定例会が11月30日から12月20日まで開かれました。今回は、36議案と前回より継続審議されていた決算認定案15件が審議され、すべて可決、承認されました。

補正予算には、①雇用対策の充実 ②デイサービスセンター整備 ③中村直人展の開催 ④災害復旧 ⑤チャイルドシート購入費補助などを計上し、これにより補正後の一般会計予算の総額は、前年比15・9%減の428億482万円余となりました。また、教育委員会委員に宮島江以子さん(53歳・下紺屋町)が任命、公平委員会委員に和田智晴さん(65歳・鎌原)が選任されました。

■12月市議会で決まった11年度予算

	補正予算額	予算総額
一般会計	4億7453万円	428億482万円
特別会計	10億2645万円	339億1322万円

■主な条例の制定・改正など

▽地方分権の推進を図るための関係法律の整備等に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例制定

地方への権限委譲や機関委任事務の廃止など、いわゆる地方分権一括法の施行により関係する条例の整備が必要とされます。

今回は、規則で定めていて条例化していない手数料について関係する部分を一部条例化します。

なお、権限委譲とは、国や県の事務として行っていた事務を市町村に委譲するもので、機関委任事務の廃止とは、これまで法律や政令により、本来は国の事務であるが地方自治体が行うとされていた事務を、法定受託事務と自治事務に分けて取り扱いを明確にすると

いうものです。

地方分権についての詳しい内容については、後日お知らせします。

▽一般会職の職員の給料に関する条例の一部改正

人事院勧告に基づき、職員給料の改定として、期末手当0・3か月分の引き下げ・宿日直手当での改正を行いました。

■一般会計補正予算の主な内容

▽緊急地域雇用対策事業
3213万円

生活相談員を学校へ配置または派遣する「生活相談員による生活相談事業」、デジタルアニメーション技術者を養成し新規産業の育成・雇用の創出を図る「デジタルアニメーションオペレーター養成事業」など5事業を行います。

▽デイサービスセンター整備事業
1000万円

介護保険導入にあたり、常田・塩田西デイサービスセンター(E型)に浴室を設置し、サービス水準の向上を図ります。

▽ふるさとコール信州上田地域就

介護保険の申請を受け付けています

介護保険制度でサービスを利用するために必要な「要介護認定申請」を受け付けています。4月からサービスの利用を希望されるかたは、申請書を提出してください。

■申請場所 介護保険課、各支所(豊殿・塩田・川西)、在宅介護支援センター(室賀・中央・塩田・神科)等

■介護保険なんでも相談電話 介護保険に関する相談専用電話を設置しています。質問・相談・意見等、お気軽にお問い合わせください。

■問い合わせ

介護保険課 (TEL23 5 1 4 0・E-mail: kaigohoken@city.ueda.nagano.jp)、テレホンガイドうえだ関連情報(TEL25 8 8 8 8コードNo.420)、インターネットホームページ(<http://www.city.ueda.nagano.jp/kaigohoken/index.html>)

シリーズ介護保険⑩

お知らせ

メディアランドUEDAの セミナーへ参加を

メディアランドUEDA(TEL39 1 0 0 0)

■3DCGミレニアム年賀状展
▽とき 1月15日(土)～同30日(日)

■電子メール入門平日コース
▽とき 1月27日(木)午後1時

30分～3時30分 ▽受講料 1500円 ▽定員 初級者16名

■パソコンで鬼のお面を作ろう
▽とき 1月29日(土)午後2時

3時30分 ▽受講料 500円 ▽定員 子どもと保護者20組

■ママと幼児のためのコンピュータ教室
▽とき 2月8日(火)・同22日

(火)午前10時30分～11時30分の2
回コース ▽受講料 1000円

▽定員 入園前の幼児・園児と母親16組

■インターネット入門

塩田の館で 親子「わら馬作り」を

塩田の館(TEL39 1 2 5 1
前山554・12龍光院入口)

塩田平を一望することができ、おやき等の郷土料理や、地元の

物産を気軽ににお楽しみいただける施設「塩田の館」。この塩田

の館で、親子「わら馬作り講習会」を開催します。

▽とき 1月23日(日)午前10時～午後3時(集合は午前10時)

▽料金 無料 ▽定員 先着30名 ▽持ち物 わら(小束で

2束くらい。ないかたは、塩田の館で用意します)、昼食(館

内の食堂も利用できます) ▽申し込み 電話で塩田の館へ

『第46回文化財防火デー』

1月26日は、昭和24年に法隆寺金堂の火災で日本最古の壁画が焼損した日にあたります。また、この時期は火災が多いことから、火災によって二度と貴重な文化財を失うことのないよう昭和30年にこの日を「文化財防火デー」と定め、全国的に文化財に対する保護意識の高揚を図りながら現在に至っています。

上田市には国宝や重要文化財など優れた文化財が数多くあり、文化財の宝庫と言われています。

毎年この1月26日に文化財への立入検査などを実施し、「文化財防火運動」を行っています。

貴重な文化財を火災などの災害から守り、子どもや孫たちに贈り物として伝えていかなければなりません。

そのためには、一人ひとりが文化財に対して深い理解と愛護の心を養い、文化財を大切にする習慣を身につけましょう。



問い合わせ
消防部予防課
(TEL 26 0029)

上田の景観80選

「天白山の石段」について

問い合わせ 景観建築課 (TEL 23 5430)

広報うえだ12月16日号の4ページ『「上田の景観80選」が決定しました』の記事中、歴史系の「天白山の石段（小泉）」は、地籍が小泉にある旨の記載をしました。同石段は、下之条地籍の飛び地として小泉地籍内にあり、下之条自治会が管理しております。ご承知ください。

あなたの水道にも 防寒をしてください

水道局計画管理課 (TEL 22 1313)

水道が凍結する季節になりました。水道の凍結は、気温がマイナス4度以下になると起こります。凍結防止をして、冬の寒さから水道管を守りましょう。

■凍結・破裂しやすいところ

- ①北側にある水道管 ②風当たりの強いところにある水道管
- ③水道管が露出しているところ ④屋外にある水道

■凍って水が出ないとき

蛇口、立ち上がり、メーターの順にタオルか布をかけ、その上からお湯をかけて解かしてください。

■水道の凍結を防ぐには

- ①メーターボックス内の保温

をする（ぼろ布、発砲スチロールなどを入れたビニール袋3・4袋を、メーターを囲むように入れる） ②不凍栓は毎日忘れず完全に閉める ③電熱帯のコセントを忘れずに入れる ④立ち上がり管や蛇口に保温材・凍結防止帯を巻く

■破裂して水がでたら

立ち上がり下の不凍栓かメーターボックス内の止水栓で水を止めてください。止まらないときは、破裂箇所には布かテープを巻き応急処置をして、指定工事店へ修理の依頼をしてください。宅地内の修理費は、個人負担となります。メーターの破損も同様です。ご注意ください。

■テレホンガイドうえだ関連情報

TEL 28 8888 コード No. 320

県単ふるさと農道(伊勢山地区)が全線開通



案内図



平成5年度から実施していた「県単ふるさと農道（伊勢山地区）」（伊勢山の国道144号から大久保入り口までの延長2592m）が、昨年12月15日供用を開始しました。これにより、今後、農業農村の振興と定住環境の改善が期待されます。地権者や関係者の皆さんのご協力に感謝いたします。

（市民の声から）

ふるさと農道の開通は、144号の朝夕の渋滞緩和や、特に長島・大久保地区の車の混雑緩和に大きく役立っていると思うよ。また、中心市街地への距離を縮めてくれたのではないかな。それといちばん有り難いのは、農産物の出荷に大型車が使えるようになって便利になったことだね。

■問い合わせ 上小地方事務所土地改良第二課 (TEL 25 7135) ・上田市土地改良課 (TEL 23 5123)

職ガイドランス負担金……………94万円
新規卒業者の採用の早期化に対応するため、ふるさとコール信州上田地域就職ガイドランスを実施するための負担金です。

▽中村直人展の開催事業費……………80万円
上田市が生んだ彫刻家、洋画家の中村直人の展覧会を開催します。

▽農地災害復旧事業費……………1401万円

大雨による災害（9月21日〜同日）の復旧のための経費です。

■特別会計補正予算の主な内容

▽チャイルドシート購入費補助金……………500万円
4月からのチャイルドシート使用の義務化に併せ、購入費の一部を助成し、普及啓発を行います（詳細は7ページをご覧ください）。

市役所電算室工事のため自動交付機が休止します

▷とき 1月22日(土)終日 ▷ところ 本庁・創造館・上田駅の住民票等自動交付機

■問い合わせ 情報推進課 (TEL 28 241)

松尾町で電線共同溝事業完成 オープニングフェア開催

中央通り（天神一丁目交差点～中央二丁目交差点L=410m）で、昨年1月から進めていた、電線共同溝事業とこの事業に伴う上田市のグレードアップ事業が完成しました。これは県の施行による事業で、安全で快適な通行空間の確保、都市災害の防止、都市景観の向上、中心市街地の活性化等を目的としたものです。

この事業の完成を記念して、12月11日、地元松尾町商店会が、明るく、広く、美しくグレードアップされた通りを広く皆さんに知ってもらおうと、完成オープニングフェアを開催しました。

松尾町商店会は、この事業の完成を契機に、まちの新ロゴマークと公募により選出したフラッグを発表し、「人、街、げんき。」をキャッチフレーズに、にぎわいあふれる商店街づくりを進めます。

事業の施行につきましては、地元の皆さんを始め、関係各位の深いご理解とご協力に深く感謝いたします。

なお、今後原町通りと海野町通りにつきましても整備を進めていく予定です。

■問い合わせ 商工課市街地商業活性化担当（☎235396）



■電線類地中化工事等が完成し、きれいになった松尾町通り

「入札（見積）参加願」 12年度分の追加受け付け

管財課（☎235114）

平成12年度に市が購入する物品と、市が発注する建設工事および建設コンサルタント業務の入札・見積に参加を希望されるかたは「入札（見積）参加願」を提出してください。

なお、平成11年度・12年度分の参加願を提出されたかたは、今回は提出の必要はありません。

▽受け付け ①物品：2月1

日（火）同29日（火） ②建設工事・建設コンサルタント：3月1日（水）同31日（金）に、管財課に提

統計調査に ご協力ください

情報推進課（☎238241）

出を▽その他 ①物品：指定用紙は1月から管財課でお渡しします ②建設工事・建設コンサルタント：募集要項は1月から管財課でお渡しします

農林水産省では、平成12年2月1日を基準日に「2000年世界農林業センサス」を実施します。農林業センサスは、わが国の農林業の経営状況などを明らかにするために、10年に1度、全国の農家、林家、会社、団体などを対象に行われる大規模な

情報化による企業経営改革セミナー —情報があなたの会社を変える—

現在、企業ではインターネットなど、情報を経営に活用し、ビジネスチャンスを拡大する動きが活発化しています。そこで、情報化により企業経営を改革することを目的としたセミナーを2回シリーズで開催します。多数ご参加ください。

■とき ①第1回目…2月25日（金）午後1時～5時
②第2回目…3月3日（金）午後1時～5時

■ところ マルチメディア情報センター・技術研修センター
■内容

第1回目…①事例紹介「いよいよ始まる製造業の業態改革—NCネットワークの事例に学べ!—」（紹介者：ライジング・コンサルタンツ（株）代表取締役・中小企業診断士 林隆男さん） ②受発注システム等デモンストレーション

第2回目…①事例紹介「新業態で売り上げ50%増（新クリーニングシステム開発）」（紹介者：（株）マネジメント・コンサルタンツ・グループ代表取締役・中小企業診断士 小林勇治さん） ②講演「企業経営とインターネット、マルチメディアの動向」（講師：マルチメディア情報センター 井戸芳之主任）、「情報化による企業経営改革」（講師：長野大学教授 ト部正夫さん）

■参加料 1000円

■問い合わせ マルチメディア情報センター（☎391000・FAX391010・E-mail: ido@umic.ueda.nagano.jp）・商工課（☎235396・FAX237355・E-mail: shokoka@city.ueda.nagano.jp）

還付申告は 自書してお早めに!

上田税務署（☎21234）

確定申告をする必要のないサラリーマンのかたでも、マイホームをローン等で取得したり、多

調査で、「農林業の国勢調査」ともいわれています。調査員が調査票をお持ちします。ので、農林業関係の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

なお、調査で得られた個人情報報を、統計以外の目的で使用することは、法律で固く禁じられていますので、調査票にはありのままをご記入ください。

額の医療費を支払った場合などには確定申告をすると源泉徴収された所得税が還付される場合があります。所得税の確定申告は、「所得税の確定申告書」を作成し、申告の期間中（本年の場合2月16日～3月15日）に税務署に提出することになるのですが、所得税が還付になる申告については1月から提出することが出来ます。早く提出すればそれだけ早く還付金を受け取れますので、税務署に用意されている「手引き」等を参考に、ご自分で確定申告書を作成し、お早めに税務署へ郵送等により申告してください。

2月の粗大ごみ回収日

2月19日（土）…クリーンセンター駐車場

回収時間は午前10時～正午。処理費用（実費）がかかります。

月の相談

相 談 名	日 時	会 場 な ど
法 律 相 談 (予約制)	2月4日(金) 13:30～15:30	市役所 ☎ 24100 受付は…… 生活環境課 (本庁舎1階) 福祉課 (☎直通232000) 福祉課 (内線1608) 人権同和对策課 (☎直通235393) 農業委員会 (本庁舎2階)
	2月25日(金) 13:30～15:30	
土 地 建 物 相 談	2月10日(木) 13:00～16:00	
市 民 相 談 交 通 事 故 相 談 女 性 相 談	毎週月～金曜日 9:00～16:00	
児 童 相 談	毎週月～金曜日 9:00～16:00	
母 子 相 談	毎週月～金曜日 9:00～16:00	
人権・悩みごと相談	2月3日(木) 13:00～16:00	
農 地 問 題 相 談	毎週月～金曜日 8:30～17:00	
行 政 相 談	2月14日(月) 10:00～15:00	上田西武
心 配 ご と 相 談	毎週火曜日 10:00～15:00	社会福祉協議会 (☎278080)
福 祉 よ ろ ず 相 談	毎週月～金曜日 9:00～16:00	
法 律 相 談 (予約制)	2月19日(土) 10:00～正午	
児 童 相 談	毎週土曜日 13:30～15:30	
結 婚 相 談	毎週水曜日 10:00～15:00	社会福祉協議会 (☎23082)
法 律 相 談 (予約制)	2月16日(水) 13:30～15:00	上田商工会議所 (☎24500)
保 険 年 金 相 談	毎週月～金曜日 9:00～16:00	
高 齢 者 職 業 相 談	毎週月～金曜日 8:30～17:00	高齢者職業相談室 (上田パートサテライト内) (☎268011)
保 育 ・ 子 育 て 相 談 (電話相談)	毎週月～金曜日 9:00～16:00	子育て支援センター 南部保育園内相談室 (☎263096)
保 育 ・ 子 育 て 相 談 (面接相談)	毎週火・木曜日 9:00～16:00	

今月の納税

納期限 1 月31日(月)

- 市 県 民 税 4 期
- 国民健康保険税 7 期

便利で確実な口座振替のご利用を
テレホンガイドうえだ関連情報
(TEL) 25 8 8 8 8 コード No. 2 7 9)

合併処理浄化槽の
適正管理を

生活環境課 (TEL) 23 5 1 2 0

わたしたちは、毎日の生活の中でたくさんの水を使用しています。その水の多くが生活雑排水として、川や湖沼などに流れ込み、水の汚濁の原因となっています。そこで、生活雑排水による河川の汚濁防止の有効な手段として、し尿と生活雑排水を併せて処理できる合併処理浄化槽が、公共下水道等の使用できない地域において設置されました。上田市でも現在のとこ

る2000基あまりが設置されています。しかし、合併処理浄化槽は水中の微生物の働きを利用して汚水をきれいな水にするため、適正な管理（保守点検・清掃）をしてはじめて機能がじゅうぶんに発揮されます。汚水を流して周辺の皆さんに迷惑をかけるないためにも、浄化槽法に基づき、保守点検を登録業者に委託して定期的に行ってください。また、清掃は市町村の許可を受けた清掃業者をお願いしました。う。なお、年に1回は長野県浄化槽協会が行う水質検査を受けることが義務づけられています。

浄化槽は生き物です。
正しく使いましょう！

チャイルドシートの購入補助します

生活環境課
(TEL 23 5120)

今年4月からのチャイルドシート着用義務化に伴い、意識の高揚と着用の促進を図るため、市では一定の要件を満たすかたに補助金を交付します。該当するかたは、次により申請をしてください。

▽対象者
①上田市在住のか

た ②平成11年4月1日から平成13年3月31日までに出生した子で、市内在住の満1歳未満の子のためにチャイルドシートを購入したかた ▽補助内容 ①補助金は購入費の2分の1以内(限度額は1万円) ②乳幼児

1人に対して1台 ▽申請方法
①印鑑、領収書および母子健

康手帳を持参し（領収書は購入
月日、購入品目、購入店印のわ
かるもの。レシートは不可）、
生活環境課か各支所の窓口へ

②保護者以外のかたが申請する場合は、保護者の承諾書が必要

③ 支払いは、金融機関の口座振込みになりますので口座番号のわかるものをお持ちください。

ひとひと
女と男がいいきと
暮らせる社会を

企画課 (TEL) 23 5 1 1 2

〈市民の声から…〉

広報に掲載されている記事を
毎回読んでいます。

私も家と家とが結ばれる時代の結婚でした。

子育ては終わっても、なかなか
か外へ出る機会はなく、自分で
も「私はこれでいいんだ」と思っ
ていました。しかし、これで老
いていくのは寂しい。

そんなとき、ある自主グループに参加するようになったのです。今では、楽しみながら自分の周りの自治会のこと、社会のことを学んでいます。今までは男性のみ知っていました。今までは男のみの世界で生きてきたこともいざ勉強してみるとやっぱり女性も知っていないのとつくづく思いました。

男女平等、男女同権など遠いところであって聞いていた私ですが、少しずつ自分を変え、そして出かける際に、食事の心配をしなくてもすむよう夫にも変わってもらう努力をしていくつもりです。

『自分ももう少しなかで
きる、社会へ参画できる』とい
う気力・勇気が必要だよね。

■ウィークエンドリサイクル2月の日程

回収時間は午前10時～正午（時間厳守）。家庭のびん、缶、古紙、古布が出せます。アルミ缶は、つぶして出しましょう。

2月5日(土)・・・ツルヤ大屋店、マツヤ川西店、旧社会福祉協議会東側駐車場
2月12日(土)・・・西友秋和店、西友三好町店、Aコープコア塩田店
2月19日(土)・・・マツヤ上田インター店、やおふく上堰店
2月26日(土)・・・ジャスコ上田店、しおだ野ショッピングセンター

寝たきり老人をささえる家族の会

問い合わせ 健康推進課(☎235131・☎28300)

とき 2月1日(火)午後1時30分～3時
ところ 市役所南庁舎2階保健センター
内容 ①リフレッシュ体操(講師…理学療法士)
②介護保険についての話(講師…介護保険課職員)
※なお、介護保険についての質問があるかたは
1月21日(金)までに健康推進課までお知らせく
ださい(当日、お答えいたします)。

雇用・能力開発機構職業能力開発総合大学校
(☎03-3232-4978)
1・2級 技能士コース
通信講座受講者募集
▽受講資格 実務経験のある
かた(1級については、修了時
1級技能検定の受講資格を得ら
れるかた) ▽開講科 ①1級:
機械加工科、仕上げ科、板金科、
配管科、機械・プラント製図科、
建築大工科、機械検査科、建設
機械整備科 ②2級:機械加工
科、仕上げ科、板金科、工場板
金科、塗装科、電気機器組立て
科、製造科、配管科、金属熱処
理科、鉄工科、機械・プラント
製図科、機械検査科、めっき科、
木型製作科、建具製作科、印刷

中小企業大学三条校
「創業支援研修」を開催
中小企業大学三条校(☎0256-38-0770)
新たに事業を始めるに当たり、
必要な基礎知識・ノウハウを個
別指導を受けながら実践的に学
べます。

■研修日程

月日	内容
2月28日(月)	創業者の心構え等
2月29日(火)	資金調達の方法等
3月1日(水)	ビジネスプラン 作成等
3月2日(木) ・同3日(金)	事業アイデアの 練り上げ等

▽とき 2月28日(月)～3月3
日(金) ▽ところ 中小企業大学
校 ▽対象者 具体的に創業を
計画しているかた・新部門進出
等により新たな雇用を創出予定
のかた ▽募集人員 50名 ▽
受講料 無料 ▽申し込み 2
月10日(木)までに、中小企業大学
校三条校へ電話で

2月の乳幼児健康診査・教室

(☎238244)

▷受付時間 ①乳幼児健康診査(4か月児・10か月児・
1歳6か月児・3歳児)…午後1時～2時 ②2歳児教室
…午後1時～1時15分 [①、②とも午後零時30分以
前の受け付けはできません。] ▽持ち物 ①乳幼児
健康診査…母子健康手帳、健康診査票、バスタオル、
おむつ、赤ちゃん手帳、歯ブラシ(1歳6か月児)。4
か月・10か月・1歳6か月児は赤ちゃん手帳の中にあ
る健康診査票に記入してお持ちください。3歳児は、
健康診査票と視聴覚検査のアンケートをお送りします
ので、ご記入のうえ、お持ちください。また、尿検査
の容器もお持ちください。②2歳児教室…母子健康
手帳、おたずね用紙、歯ブラシ、コップ、おやつ代
(実費)、おやつ用はし・スプーン・フォークなどとお皿

■保健センター(市役所南庁舎2階)

健康診査	実施日	生年月日
4か月	2月15日	11.9.16～9.30
	2月22日	11.10.1～10.15
10か月	2月3日	11.3.16～3.31
	2月25日	11.4.1～4.15
1歳6か月	2月9日	10.7.16～7.31
	2月23日	10.8.1～8.15
3歳	2月10日	9.1.1～1.15
	2月16日	9.1.16～1.31
2歳児教室	2月8日	9.11.1～11.15
	2月29日	9.11.16～11.30

■塩田母子健康センター(塩田・川西地区のかたのみ)

4か月	2月24日	11.9.16～10.15
10か月		11.3.16～4.15

■川西社会福祉センター(塩田・川西地区のかたのみ)

3歳	2月18日	8.12.1～9.1.31
2歳児教室	2月1日	9.11.1～12.31

不用品 交換情報

不要品になったもの、ほ
しいものがありましたら、
生活環境課(内線139
0)へご連絡を。

不用品の登録については、す
べて無料のもののみです。で
ご了承ください。登録期間は6
か月です。

ゆずります

▽肌着(50～60cm) ▽おむ
つカバー(50～60cm) ▽おも
る ▽簡易ぶろ(FRP 90×90
cm) ▽スキー用具一式(板1
75cm・靴25cm) ▽そろばん
▽電気敷布 ▽電気オーブン
▽ビデオプリンター ▽かや
(麻・ポリエステル) ▽マッ
トレス ▽オルガン

ゆずってください

▽和式便器用子どもステップ
▽ベビウエア ▽中学生制
服(170～175cm) ▽四
中運動着 ▽おもちゃ ▽イン
ラインスケート ▽ギター
ピアノ ▽キーボード ▽カメ
ラ ▽犬小屋(大型犬用) ▽
七五三の帯・小物一式 ▽通学
かばん ▽飯合 ▽登山用ブラ
スチック食器 ▽登山用リュッ
ク ▽ファミコンソフト ▽ス
トープガード ▽竹すだれ ▽
足踏みミシン ▽サイドボード
▽ソファ(三人掛け用)
▽物置 ▽本棚 ▽学習机
こたつ

食事の大切さを考えよう

学校給食標語コンクール 入選作品紹介

第一学校給食センターでは、昨年9月に行った給食週間に、それぞれの学校からテーマを決めて食に関する標語を募集し、コンクールを行いました。
各校から出された入選作品を紹介します。

学校名・テーマ	学年	氏名	賞	標語
一中 「骨や歯を丈夫にしよう」	2年	川上 香織	金	「牛乳や 小魚海藻たくさんたべて 骨折 虫歯 カゼ知らず」
	3年	小林 早紀	銀	「毎日補う カルシウム それが 立派な骨のもと」
	2年	小林 裕一	銅	「牛乳を たくさん飲んで 骨丈夫」
二中 「バランスのよい食事」	3年	和田 敏忠	金	「食事バランスは 健康な体をつくる天秤」
	3年	市川 尚美	銀	「すききらい 体のために なくそうよ」
	1年	川上 千織	銅	「一日に 30品目 目標に」
三中 「よい間食のとり方」	3年	山崎 真波	金	「間食も 制限すれば 健康食」
	3年	石原 美香	銀	「よい間食 たらない分の 栄養補給」
	1年	坪田 恵	銅	「間食で 今日もたべれぬ 母の手料理」
四中 「朝食の大切さ」	3年	伊藤 盛通	金	「朝食は 健康を守る 要だよ」
	2年	郷津 弘史	銀	「朝食は 一日の健康 支えてる」
	3年	羽田 ゆう	銅	「時間がナイ！ それでも食べよう 朝ごはん」
五中 「偏食をなくそう」	3年	森弘 将史	金	「きらいでも からだではほしがる えいようそ」
	3年	浜垣真衣子	銀	「栄養の バランス天秤 つり合わせよう」
	1年	山口 遥	銅	「あれもダメ これもダメでは 元気が出ない」
塩田中 「マナーを守ろう」	2年	町田 大地	金	「みじたくしつかり ステキに給食」
	3年	吉川 慶	銀	「食べる前 きちんとあいさつ 心をこめて」
	1年	水野 良	銅	「のこさずたべれば元気がでるぞ 今日も一日がんばろう！」
六中 「感謝して食べよう」	3年	西沢 美紀	金	「あたたかい 心と給食 ありがと」
	3年	荒井 裕矢	銀	「一つの命を 残さず食べよう 感謝の心」
	2年	小林 祐子	銅	「きのうの給食パッチグー 今日の給食おいしいよ。あしたの給食なんだろう？」

教育

「明日に活かせる パソコン教室」開催

生涯学習課 ②5104

▽会場 上田創造館 ▽対象
初めてパソコンに触れる初心

者のかた ▽募集人員 20名
▽受講料 無料。ただし、テキスト代等3000円の負担あり
▽講義の方法 講師及び補助者が3〜4名つきます ▽申し込み 官製はがきに、氏名、住所、電話番号を明記のうえ、1月28日(金)までに、〒386-0025 上田市天神2-4-74 上田市教育委員会 生涯学習課生涯学習係へ。応募者多数の場合は抽選とします。

■パソコン教室日程(全8回)

期 日	時間・内容
① 2月8日(火)	午前9時30分～正午
② 9日(水)	パソコンの初歩的な操作方法から始め、Word(ワード)の習得までを目標にします。就職などに役立つ実用的な講座です。
③ 15日(火)	
④ 16日(水)	
⑤ 22日(火)	
⑥ 23日(水)	
⑦ 29日(火)	
⑧ 3月1日(水)	

上田城跡公園内3施設 展示解説ボランティア養成講座

博物館 ②1274

上田城跡公園内の上田城(櫓)・市立博物館・山本鼎記念館を案内解説していただく「展示解説ボランティア」を養成する講座です。

▽応募資格 講座終了後、平日・休日などの昼間に実際に活動できるかた ▽講師 学芸員 ▽定員 30名程度 ▽受講

料 無料 ▽申し込み 市立博物館へ

■展示解説ボランティア養成講座日程

期日	テーマ	会場
① 2月11日(金)	古代中世の上田と真田氏	市民会館 2階
② 2月24日(水)	真田氏と上田築城	青少年ホーム
③ 3月9日(水)	仙石氏・松平氏と上田城	観光会館 2階 (博物館前集合)
④ 3月23日(水)	上田城跡現地見学	市立博物館
⑤ 4月3日(月)	市立博物館展示見学	山本鼎記念館
⑥ 4月14日(金)	山本鼎について	山本鼎記念館
⑦ 4月22日(土)	山本鼎記念館展示見学	山本鼎記念館
▷時間 午後1時30分～3時		

お母さんのための絵本入門講座 (99年後期)受講者募集

図書館 ②20880

▽講座日程 2月10日(木)・17日(木)・3月2日(木)・9日(木)いずれも午前10時30分～11時30分
▽場所 図書館会議室 ▽講師 山浦美幸さん ▽内容 おすすめ絵本の紹介、絵本の選び方など ▽定員 30名 ▽受講料 無料 ▽申し込み 図書館の受付で所定の申込用紙に記入
▽締め切り 2月3日(木)まで
▽託児 2歳以上のお子さんを6名まで行います(申し込み順)。託児料1人1回300円(4回で1200円)必要です。

生涯学習市民大学

公開講座

「暮らしと環境」講演会

城南公民館 ⑩7618

▽演題 ズボラでもできるエコロジー
▽講師 赤星たみこさん（漫画家、主な著書：わたしは趣味のエコロジスト、ゴミを出さない暮らしのコツ）
▽とき 2月5日（土）午後1時30分～3時
▽ところ 城南公民館
▽入場料 無料
▽申し込み 1月31日（月）までに電話で城南公民館へ

「身近な環境講座」講演会

上野が丘公民館 ⑩240659

▽演題 「環境問題とボランティア」
▽講師 深尾秀次さん（ごみゼロ社会をめざす会代表）
▽とき 1月22日（土）午後1時30分～3時30分
▽ところ 上野が丘公民館
▽入場料 無料
▽演題 「リサイクル社会に向けて」
▽講師 松田美夜子さん（生活環境評論家、元気なごみ仲間の会代表）
▽とき 1月29日（土）午後1時30分～3時30分
▽ところ 上野が丘公民館
▽入場料 無料



体育課 ⑩235105

平成12年度学校体育施設開放 利用団体の登録を受け付けます

上田市では、社会体育の普及振興を図るため、学校の体育施設を一般に開放しています。学校体育施設の利用を希望される場合には、1年ごとに利用団体の登録が必要になります。

▷対象 市内在住か市内へ通勤・通学するかで組織し、成人の指導者のいる団体
▷登録の方法 所定の登録用紙に必要事項を記入し、体育課までお持ちください（郵送可）。用紙は体育課にあります。
▷受付締切日 2月18日（金）必着（※郵送の場合も同様）
▷その他 3月に登録団体による日程調整会議を行いますので、代表者は必ず出席してください。

	利用できる施設	利用できる日時
体 育 館	市内小学校・中学校 ※神川小については体育館改築のため、12年度の団体登録はできませんのでご承知ください。	年間（日曜・祝日及び年末年始は除く） 4月1日～7月31日は午後6時30分～9時 8月1日～3月31日は午後6時～9時
	一中・三中・四中・五中 塩田中・六中・西小 北小・塩尻小・川辺小 豊殿小・南小・塩田西小 ※神川小については体育館改築に伴いグラウンド及び夜間照明が利用できないため、12年度の団体登録はできませんのでご承知ください。	5月1日～10月31日まで 午後6時30分～9時

市民スキー・スノーボード大会 （第48回市民総合体育大会）

▷とき 2月20日（日）受付：午前8時30分～9時20分（競技終了予定 午後2時）
▷ところ 菅平ホワイトダボス大松スキー場
▷参加資格 市内在住か在勤・在学の一般男女（中学生以下のかたは保護者の承諾が必要です）
▷参加料 高校生以上 2,000円、中学生以下 1,000円
▷申し込み 2月10日（木）までに、参加料を添えて体育課またはスター商会、プレスト、シェルツのいずれかに申し込む。郵送の場合は、2月10日（木）必着で、申込書に記入のうえ、参加料を添えて申し込む。
▷競技方法 大回転（部門により、スタート地点が変わります）部門別タイムレース

【部門】

■スキーの部 男子：①一般40歳以上の部②高校生以上40歳未満の部③中学生の部④小学生高学年の部⑤小学生低学年の部、女子：⑥高校生以上の部⑦中学生の部⑧小学生高学年の部⑨小学生低学年の部

■スノーボードの部 男子：⑩1部（グランプリ上部スタート）⑪2部（グランプリ中間点スタート）、女子：⑫1部（グランプリ上部スタート）⑬2部（グランプリ中間点スタート）※年齢は平成12年2月20日現在の満年齢

▷表彰 各部門上位3位までにトロフィー、6位までに賞状を贈ります。（参加者全員に参加賞をお渡しします。）

第2回上田市民一輪車競技大会

▷とき 3月5日（日）受付：午後1時～1時30分、開会式：午後1時35分
▷ところ 市民体育館競技場
▷対象 小学校1年生から一般男女
▷種目 ①50mスプリント②100mスプリント③スラローム30m競争（いずれも男女共通とし、小・中学生各学年、一般の部ごとにタイムを競う）
▷参加料 1人 300円（種目重複可）
▷申し込み 2月23日（水）までに、所定の申込書に記入のうえ、参加料を添えて体育課へ
▷その他 参加者は一輪車をご持参ください。表彰は、各種目の部門別に上位3位まで。



スキー技術の習得と集団生活の体験を

上田市小学生初級者スキー教室

峰の原高原スキー場

峰の原高原スキー場で1月4日から6日までの3日間、小学校6年生を対象にした上田市小学生初級者スキー教室を開催しました。

60人の参加者は須坂青年の家に宿泊し、経験程度別の班ごとに分かれて、上田スキークラブのかたの指導で基本から学びました。

この教室は、スキー用具に関する知識、斜面に応じた滑り方、スキー場でのマナーなど、スキーの基本技術を学ぶとともに、集団生活を体験することで、規則正しい生活と他人の立場を尊重し友情を深めることなどを目的に、毎年冬休みの期間に実施しています。



指導員の後に続いて滑走

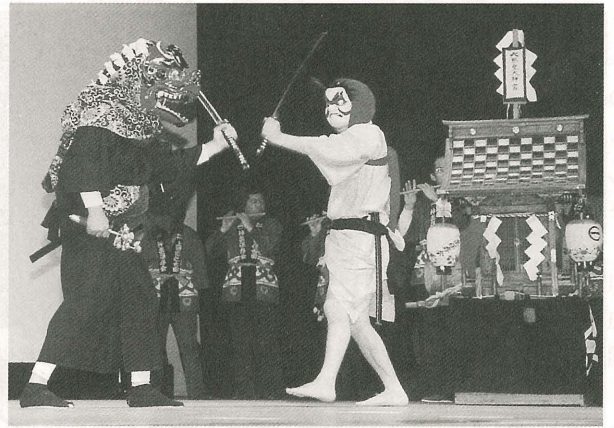


須坂青年の家でのレクリエーション



初日の出

市内に伝わる 民俗芸能



前回の民俗芸能祭から

上田地域には、現在、別表に掲載した民俗芸能が伝承されています。上田に残る民俗芸能は、大きく分けると、神楽系の獅子神楽と風流系の三頭獅子がありま
す。神楽系の獅子神楽は、もっとも多く
伝わっており、2人1組で1匹の獅子を
表しています。一方、風流系の三頭獅子
は、1人で1頭の獅子となり、3頭1組
で舞い、雌獅子をめぐって2頭の雄獅子
が争う物語となっています。この三頭獅子
は、東北から関東地方に多く伝わり、
当上田地域が分布の西の境となつて、市
内では、常田、房山をはじめ、上室賀、
下室賀、保野、下之郷、前山に現在も伝
わっています。

このほか、神楽系の里神楽は太郎山神社に伝わり、念仏系統のものもいくつか
伝わっています。

こうした民俗芸能は、以前には各自治
会（旧村）単位に一つずつ程度は伝承さ
れていましたが、農村の衰退や地域コミュ
ニティの変化で途絶えたところが少なく
ありません。こうした社会の変化の中で、
絶えていた伝統を復興したり、伝統を守
り続ける保存会の皆さんのご苦労は並た
いでいることではありません。

みなさんもぜひお近くのお祭りにお出
かけになり、地域の特徴と歴史ある民俗
芸能をご覧いただきたいと思います。

第4回 上田市民俗芸能祭 入場無料

2月20日（日）午後1時開演
上田市文化会館大ホール

主催 上田市・上田市教育委員会

今回の芸能祭では、特に獅子神楽を集め、同じ上田の中でも地域によって少しず
つ形式や内容が異なっている点をお楽しみいただきたいと思います。
絶えていた伝統を復興したり、伝統を守り続ける保存会の皆さんのこん身の舞を
ぜひご覧ください。現在出演が決まっている4つの神楽について紹介します。

出演

上沢の獅子じゃらし

1月15日に、「悪魔払い」といって村
中の一軒一軒を回ったり、5月2日の八
十八夜の蚕影様の祭や、上沢神社の祭礼、
国分神社の祭礼の折などに舞ってきました
た。伝承では約300年前から舞われて
いたといえます。一時絶えていましたが、
保存会や自治会の尽力で復興し、現在で
は子どもたちを中心に舞われています。

町小泉獅子神楽

伝承では、江戸時代の末、三河国（現
在の愛知県）岡崎の三河万才と遊芸で諸
国を回っていた一行が、祈禱の神楽舞と
お囃子の譜面を伝授したことが始まりと
いわれています。祭の神輿は、明治2年
（1869）に、日向小泉の増田永作照
義と松本の後藤信濃によって作られたこ
とが、棟札や神輿への書き付けによって
分かります。7月21日の祇園祭に舞われ
てきました。

岳の組獅子神楽

4月の出浦室賀神社の祭礼に舞います。
伝承では、松代から伝わったものとい
います。獅子舞は、「下がり」は「おっぺ」
「狂い」の3種が1組となっており、つ
きものとして舞台清めの「いっばそう」
があります。昭和初期までは青年会で受
け継いできましたが、その後いったん途
絶えたものを昭和40年代に保存会を結成
して、復興しました。

石神獅子神楽

八十八夜の蚕影様の祭や4月29日の六
柱神社の春祭で舞われてきました。始ま
りはいづごろか定かではありませんが、
古老の聞き伝えによると、昔大きな騒動
があったとき、酒樽の上に置いてあった
獅子頭をもらってきて舞いはじめたのが
始まりといえます。現在の型になったの
は、筑波山へ教わりに行つて来てからだ
す。これも一時絶えていたものを保存会
や地域の尽力で復興しています。

上田市内に伝わる民俗芸能等 (50音順)

	名 称	開 催 日	開 催 場 所
1	上沢の獅子じゃらし	5月2日	上沢蚕影（こかげ）神社
2	石神獅子神楽	4月の最終日曜日または祭日	石神公民館・六柱神社
3	上田原獅子神楽	9月下旬	石久摩神社社務所（上田原公民館）
4	岡獅子神楽	2月28日に直近の日曜日 3月24日・4月17日・10月4日	秋和神社等
5	大日木屋台囃子	4月14日に直近の土曜日	大日雲（おおひるめ）神社
6	上青木獅子神楽	1月15日・4月第1日曜日 10月最終土曜日または11月最初の土曜日	上青木公民館・上青木神社等
7	上半過獅子神楽	1月1日	鴻の岳（こうのたけ）神社
8	上室賀獅子神楽	7月15日	氷沢神社
9	上室賀三頭獅子	9月第4日曜日	上室賀水上神社
10	小井田獅子神楽	4月14日に直近の土曜日	大日雲神社
11	笹井獅子神楽	9月14・15日	荒神様社・笹井神社
12	塩田新町獅子神楽	9月末～10月初旬の土・日曜日	氷上王子神社
13	下郷獅子神楽	4月第2土・日曜日	下郷公民館・深区（ふかまち）神社
14	下塩尻中島獅子神楽	4月中旬・11月初旬	下塩尻公民館
15	下之郷三頭獅子	7月第4日曜日	下之郷公民館・生島足島神社
16	下之条獅子神楽	4月中旬の土・日曜日 9月下旬の土・日曜日	天白社 若宮八満宮
17	下室賀三頭獅子	不定期	－
18	染屋獅子神楽	4月13日に直近の土・日曜日	豊染英（とよそめはなぶさ）神社
19	大日堂開帳二十五菩薩来迎会	4月20日に直近の日曜日	小泉大日堂
20	岳の組獅子神楽	4月17・18日、9月27・28日	下室賀生活改善センター・ 出浦室賀神社
21	岳の幟	7月15日に直近の日曜日	夫神岳～別所神社
22	太郎山神社太々神楽	5月5日	太郎山神社
23	築地獅子神楽	9月第4土・日曜日	弓立神社
24	常田獅子	不定期	－
25	中吉田・町吉田獅子神楽	4月第2または第3土曜日	吉田神社
26	奈良尾獅子神楽	2月第3日曜日・10月2日	奈良尾公民館（富士嶽神社社務所）
27	仁古田獅子神楽	10月4日または同日に直近の土・日曜日	愛宕神社・諏訪神社
28	西前山お囃子	7月最終日曜日	塩野神社
29	林之郷獅子神楽	4月中旬・9月中旬	御穂須々美神社
30	東前山三頭獅子	5月3日	三島社境内（前山寺下）
31	法樹院の百万遍念仏会	3月15日	法樹院
32	房山獅子	不定期	－
33	保野の祇園祭	7月第3土・日曜日	保野塩野神社
34	町小泉獅子神楽	7月20日前後の祇園祭	町小泉公民館
35	町小泉の彼岸念仏・和合百万遍供養	春・秋の彼岸中日	町小泉公民館・和合薬師堂
36	矢沢獅子神楽	4月第1日曜日	まほろば公民館
37	柳沢の百万遍念仏会	春の彼岸中日	青龍寺
38	吉田獅子神楽	4月20日に直近の土・日曜日 10月初旬の土・日曜日	上吉田神社 七社宮

- 1) この一覧表は長野県教育委員会刊行「長野県の民俗芸能－長野県民俗芸能緊急調査報告書－」をもとに、平成11年8月31日現在行われているものを掲載しています。
- 2) 開催日が変更されたり、一般に公開されていないものもあります。
- 3) このほかにも同様の民俗芸能をご存じのかたは、文化課（☎5102）までご連絡ください。

上田市総合美術館建設 研究委員会が発足

上田市の風土に合った个性的で、魅力的な美術館の建設に向け、平成6年度から10年度にかけて、市内外の美術関係者からなる「美術館構想懇話会」を開催し、意見交換をしてきました。

委員に美術の各分野を代表する9人をお願いし、美術館が行う事業、収集・展示方針、建設場所や規模等について、総合的に研究をしていただき、平成13年度には研究報告書としてまとめていただく予定です。

この懇話会の中で、多くの意見が出されましたので、これらを踏まえて、総合的な観点から美術館を研究するため、「上田市総合美術館建設研究委員会」(委員長・佐藤悦夫さん)を発足しました。

上田地域の美術作家に関する 情報をお寄せください

上田市教育委員会では、上田にかかわりのあった美術作家の調査、研究を進めています。

上田地域を舞台に活躍した美術作家に、山本鼎、倉田白羊、林俊衛、中村直人、丸山晚霞、石井鶴三などがおり、いずれも日本画壇で高い評価を得、日本美術史に貴重な足跡を残しています。

上田市にはこれら物語作家の絵画・彫刻等の美術作品、手紙、直筆原稿等が数多く残されています。これらは、作家の全ぼうを知るうえで貴重なものです。調査、研究のために必要です。で、所蔵されているかたはご協力くださるようお願いいたします。

文化課 5102

『上田市誌』 編さんだより④8

大屋医院と山本鼎

市誌編さん室
(TEL 9741)



大屋医院 (山本医院)

明治29年11月8日、大屋の月夜平に大屋医院(山本医院)および付属清記念施療院が開院しました。上田町の横関衛胤医師の尽力によるもの(『年表で見る大屋の歴史』)で、当時医院のなかった大屋住民たちは大歓迎、盛大な開院式が舉行されたとのことでした。

この大屋医院に山本鼎の父、一郎が院長として就任したのは明治32年1月でした。

一郎は西洋医学の師であった森静男の指示で、信州地方の風土病研究という名目で大屋医院へやって来ます。が、なぜ東京にいた森静男が地方の大屋医院を知っていたのかは、不明です。

鼎の祖父は、徳川家の旗本人江山城守喜右衛門。父の一郎は母方の里岡崎の山本良斎のもとで少年期を過ごし、長じて良斎の娘タケと結婚し、山本姓を名づけることになりました。

未醒、長谷川天来、松永千秋など、パンの会とその周辺の仲間たちでした。芸術の町パリに見立てた千曲川べりの大屋で若い芸術家たちが、芸術論を戦わせ、意気をあげたのでした。

画会会場は大屋医院から少し離れた段丘上の神川館の2階。現在の新美医院です。神川館は明治35年に開業しており、鼎たちはここで方寸社の資金調達のための絵画の頒布会を開いたのです。

『方寸』(明治43年1月号)



山本良斎は漢方医で、岡崎藩の御典医をしていたので、一郎が医者のおとを継ぐには、西洋医学の修得と医師検定試験に合格する必要があります。

そこで、一郎が明治15年に上京して西洋医学を師事したのが森静男。鵬外の父だったのです。

ちょうどこの年、鵬外は上田に陸軍の軍医として徴兵検査に来ており、この上田地域の医療状況を聞かされていたのかもしれない。

その後、旭日旗の鬼瓦が戦勝記念に建てられたことを思わせる建築当初からの大屋医院の玄関と建物は、残念ながら平成11年に取り壊されてしまいました。

市の職員が市民の生涯学習のお手伝い

「出前ときめきのまち講座」 が1年たちました！

平成11年1月から開始した「出前ときめきのまち講座」が1年たちました。平成11年12月15日現在で、講座実施件数68件、参加者総数1417人と、多くの市民の皆さんにご利用いただきました。今後もさらに利用しやすい「出前ときめきのまち講座」となるよう、プログラム等の見直しを行っていきます。本年も、皆さんのますますのご利用をお待ちしています。

また、プログラム内容をはじめとする、「出前ときめきのまち講座」に対する皆さんのご意見、利用方法など詳しくは、生涯学習課(☎235104)までどうぞ。

■こんな講座が数多く利用されました！

No.	プログラム	担当課所	回数
1	介護保険制度について	介護保険課	20
2	特製プログラム		17
3	福祉サービスを上手に利用する方法	健康推進課	3
4	異文化の理解－AETと交流	学校教育課	3
5	池波正太郎と上田	商工課	3
6	高脂血症のはなし	健康推進課	2
7	男と女・よりよいパートナー関係をもとめて	企画課	2
8	その他		18
	合計		68

■特製プログラムの例です

内 容	担当課所
年金のはなし	国保年金課
上田市の公園について	公園緑地課
上田市のまちづくり、都市計画マスタープラン	都市計画課

■プログラムの追加

プログラム	担当課所
上田市の情報公開制度について	総務課

教育委員会の動き

■12月定例会

12月2日(木)開催した12月定例会の主な内容は、次のとおりです。

審議事項

- 一 学区外通学に関する内規の変更について

通学区の弾力的運用の見

■12月20日(月)臨時会

地に立ち、許可基準を実情に即したものに變更する案について審議し承認されました。

12月市議会定例会において、

宮島江以子教育委員の選任案が同意され、12月20日、市長から任命されました。(任期は平成15年12月20日まで)

これに伴い、臨時教育委員会を開催し、教育委員長に安江昭祐教育委員を選任しまし

通学区の弾力的運用

実情に即した許可基準に

児童生徒の就学について、特例として、次に掲げる事由で、保護者が学区外の小中学校への通学を希望し、「就学指定校変更願」による申請があったとき、事由を検討のうえ適正と認められる場合は、他の学区の学校への通学を許可します。

学区の学校へ通学させたい場合

- 1 住居を学区外へ異動した場合
- 2 転居が予定されているため、あらかじめ学区外の転居先の
- 3 心身の事情等により、学区の学校への通学が困難な場合
- 4 保護者が共働き又は母子、父子家庭等であり、児童の下校後に家庭に保護できるものがないため、学区外の祖父母等宅の学区の学校に通学させたい場合
- 5 保護者が共働き又は母子、父子家庭等であり、児童の下校後に家庭に保護できるものがないため、学区外の児童館等の施設がある学区の学校に通学させたい場合
- 6 通学区等の地理的条件に特別の事情があると認められる場合
- 7 その他の事情により、学区の学校への通学が困難な場合

この弾力的運用について、今回設けた基準では、各項目ごとの趣旨を広げるとともに、4、5、6の項目を新たに盛り込みました。なお、地理的条件の6の項目については、当面浦里小学校の通学区で川西小学校に隣接する限られた周辺地域について適用します。

問い合わせは、学校教育課(☎235101)までどうぞ。

■教育委員会の構成

委員長	安江 昭祐
委員長職務代理者	宮島江以子
教育委員	大澤 智昭
教育委員	飯島 浩一
教育長	我妻 忠夫

た。(任期は平成12年12月20日まで)

投稿先／〒386-0025上田市天神2-4-74
上田市教育委員会「教育うえだ」係
投稿方法／はがきに短歌・俳句・川柳の別を明記し、氏名・自治会名をご記入のうえ毎月18日までに投かんしてください。

今月の投稿数

短歌・115首、俳句・132句
川柳・79句、計・326作品

文芸

文芸欄・川柳の選者に
益子雀先生を



益子雀さん
江戸千家茶道教授
川柳六文銭上田吟社社人
川柳ともがき選者

今月の文芸欄から、川柳の選者として、山崎鮮紅先生にかわり、益子雀先生に務めていただくことになりました。
山崎鮮紅先生には、長い間文芸欄の選者として川柳の普及にご尽力いただきました。ありがとうございました。

短歌

宮崎 盛登選

入選

石 神 福澤 里枝
夢なかば無念の叫びひしひしと胸熱くなる無言の館
築 地 倉澤 昭夫
独鈷山指呼に眺めて農の日々葡萄紅葉を風吹きさぐる
西 脇 田中 豊
遠き世の咽びにあらめ逝く秋の真野のみささぎ松風の吹く 佐渡にて

佳作

神科新屋 古川 隆子
華やきも気負いも薄れゆく日々に山茶花の花白く咲き初む
丸 堀 長谷川 貢
天蒼く乗鞍頂上草紅葉足元の一つ蝶の舞い立つ

新屋 田古島留吉
音もなく枯葉を濡らす昼時雨初冬の野道人の影なし
御 所 宮本 常雄
鰯となり厨に立てばまなならず帰らぬ亡き妻しみじみ思ふ

蛇 沢 佐藤 初枝
菜を漬ける仕草が母に似て来しと夫は重石をのせて呉れたり
国 分 山越恵智子
ひと夏を樽に寝かしし仕込み味噌霜の朝餉にまるやかに匂ふ

下 郷 上原 宗雄
ふりわけにしぱりつるせし玉葱の再生の芽が輝き初めり
石 神 関 清人
山の湯の松茸祭りの客ふえて宿の灯りの賑はしく見ゆ

下室賀 福島 栄子
老人ホームより西を望めば冠着山は遠くに霞む逝く秋の暮
上常田 岩佐かめよ
聳え立つ銀杏のもみぢ風に舞い子等はとびはね手中に受ける

(評) 新坂名・旧坂名は原作を尊重。
高波の寄せくる越の海暗く地吹雪

はつのる突堤の上

俳句

矢島 渚男選

入選

保 野 清水ゆき子
大根を埋めた目印大根葉
北大手 中曽根和夫
ふりかかる落葉の中で絵の具混ぜ

裸木になりて艶めく沙羅の幹
千曲町 神原 晴一
住吉が丘 布施 典子
寒雀二羽づつ順に乾飯食ふ

佳作

御 所 竹内みさお
雪催野麦峠の避難室
小 牧 片岡 てつ
湯豆腐やテキサスに住む子等思ふ

小 泉 木村 シモ
ぬくぬくと寝る有難き年詰る
常磐町 白鳥 つな
鬼灯の二つ寄り添ふ絵手紙来る

西 脇 中沢喜代子
つまづいて布団の角を叱りけり
上常田 大森 松枝
数柑子けなげに赤き実を保つ

大 屋 斎藤 俊樹
山一つ借りて宿りの鳥渡る
常 入 馬場 勇子
年の瀬や聞き役だけの長電話

下紺屋町 小島 寛
木の葉髪九十六の母在す

選者吟

西 脇 春日美枝子
並びたる顔穏やかに報恩講
東前山 守 史
京の宿紅葉がくれの画仙堂
伊勢山 塚原ヨシ郎
伝授する嫁も来なくて漬菜取り
選者吟
一九九九年極月にふわり居り
益子 雀選
入 選
長 島 土屋 朝栄
南十字星亡友の戦記に恋もあり
丸 堀 荻野まつ江
日めくりの吐息がもれる十二月
材木町 大谷 文子
生きている証と歯痛耐えている
佳作
下紺屋町 小島 寛
くしゃみして前の続きを笑ってる
上常田 関 礼子
漬物に母の手元を思い出し
新 田 小林郁二朗
不景気でサケも小振りの歳の暮れ
中 野 竹内 健美
音立てて胃の腑を指す新春の屠蘇
蘇
今年又倅せだったと年賀書く
愛宕町 山崎 九月
冬バラを飾って愛の部屋にする